



報道関係者 各位

令和6年12月16日

【照会先】

徳島労働局職業安定部職業安定課  
課長 笠井 勝巳  
課長 補佐 武市 直子  
地方職業指導官 岡島 敬仁  
(電話番号) 088-611-5383

令和7年3月新規学校卒業予定者(高卒・大卒)の就職内定状況等を取りまとめ

～令和6年11月末の新規高卒就職内定率は87.6%～  
(学校または安定所を通じた就職を希望する生徒の状況の集計)

～令和6年11月末の新規大卒就職内定率は67.5%～

「徳島新卒者等人材確保推進本部」(本部長 竹中郁子 徳島労働局長)は、令和7年3月新規学校卒業予定者の求人・求職・就職内定状況(令和6年11月末現在)(速報値)を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

I 新規高等学校卒業予定者

1 就職内定状況

- (1) 求職者(就職希望者)は1,008人、前年同期(990人)に比べ18人(1.8%)増加した。
- (2) 就職内定者は883人、前年同期(872人)に比べ11人(1.3%)増加した。
- (3) 就職内定率は87.6%、前年同期(88.1%)を0.5ポイント下回った。

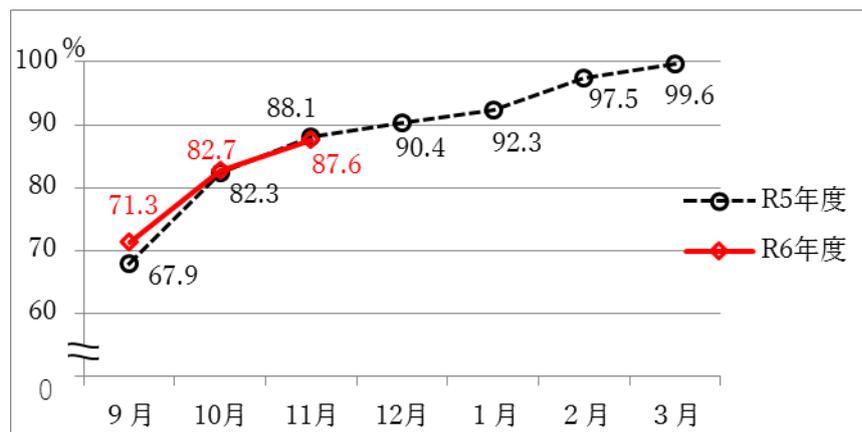
令和6年度

$$\frac{883 \text{人 (就職内定者数)}}{1,008 \text{人 (就職希望者数)}} = 87.6\%$$

令和5年度

$$\frac{872 \text{人 (就職内定者数)}}{990 \text{人 (就職希望者数)}} = 88.1\%$$

※学校または安定所を通じた就職を希望する生徒の状況の集計



## 2 求人の状況

県内の安定所で受理した求人数は2,807人、前年同期(2,847人)に比べ40人(1.4%)減少した。

## 3 県内就職希望者の状況

- (1) 県内就職希望者は792人、前年同期(791人)に比べ1人(0.1%)増加した。
- (2) 県内就職内定者は676人、前年同期(681人)に比べ5人(0.7%)減少した。
- (3) 県内就職内定率は85.4%、前年同期(86.1%)を0.7ポイント下回った。

## 4 求人倍率

県内就職希望者の求人倍率は3.32倍、前年同期(3.15倍)を0.17ポイント上回った。

## II 新規大学卒業予定者

就職内定状況(届出済分※)について

- (1) 求職者(就職希望者)は1,969人、前年同期(2,190人)に比べて、221人(10.1%)減少した。
- (2) 就職内定者は1,329人、前年同期(1,377人)に比べて、48人(3.5%)減少した。
- (3) 就職内定率は67.5%、前年同期(62.9%)を4.6ポイント上回った。

※ 本調査は、徳島労働局管内の各ハローワークが、未内定学生への就職支援のために、学校が既に把握している範囲での内定状況等を報告していただいた数の集計であり、内定を受けていても学校に届出していない学生は未内定として計上されます。文部科学省と厚生労働省が、共同で調査して公表している全国の数値と直接比較できるものではありません。

## III 就職支援の取組

徳島労働局においては、新卒者等の就職支援を重点施策として推進し、若者と企業のマッチングの強化に取り組んでおり、引き続き、各学校との連携し未内定生徒を把握したうえで、就職支援ナビゲーターによる求人情報の提供、職業相談等、きめ細かな個別支援に取り組む。また、企業の若年人材への採用意欲は依然として高い状況が続いていることから、引き続き、企業に対する求人充足支援に取り組む。